

										(別添資料1)							
事業所名		bamboo				支援プログラム (参考様式)				作成日		令和8	年	3	月	15	日
法人(事業所)理念		<p>1 「つくるを通して生きるを学ぶ」を教育の基本方針とし、発達障がいと呼ばれる方々や、様々な理由から生きづらさを抱える人々、また居場所を求める人などが、様々な創作の体験を通して困難を乗り越え、豊かに生きていく技能を学ぶ事をサポートする。</p> <p>2 生きづらさから生じる孤立状態の解消や予防、居場所作り、当事者が尊厳をもって生きていける仕組みづくりを行う。</p>															
支援方針		<p>利用者の能力を引き出し、「楽しい」をモットーに創作から得られる喜びや「生きる力」を育み、「自立」へと導くことを目指し、地域社会での生活を目指した基本的な生活能力の向上を促します。子どもの尊厳を第一に考え、発達段階に応じた支援を通じて、社会的な自立をサポートする。</p>															
営業時間		13	時	分	から	19	時	分	まで	送迎実施の有無		あり	なし				
支 援 内 容																	
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持・改善 健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する。 生活のリズムや生活習慣の形成 															
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢と運動・動作の向上 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 保有する感覚の総合的な活用 															
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知の発達と行動の習得 空間・時間、数等の概念形成の習得 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 															
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語の形成と活用 言語の受容及び表出 コミュニケーションの基礎的能力の向上 															
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 他者との関わり(人間関係)の形成 自己の理解と行動の調整 仲間づくりと集団への参加 															
家族支援		保護者に対して相談援助を行う。活動の内容や作品について会話する(コミュニケーションを増やす)創造したことや頑張ったところを知る/評価する				移行支援		日常的な連携に加え得意、不得意やお友達とのコミュニケーションのやり方を共有する。									
地域支援・地域連携		関係機関との連携を図る。情報収集と役割について協議する。				職員の質の向上		「放課後等デイサービス自己評価結果」(保護者向け・事業者向け)の公表。定期的な研修やスキルアップの機会を設けることで、モチベーションを向上させ、長く働きたいと思える職場環境を設定する。									
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 大発明展(作品の展示会) 新感覚ストア(大阪アトリエの学生が中心となって開催する体験型アートイベント) 避難訓練 															